

【様式3】

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2022年6月13日作成

■研究課題名	臨床検体から分離されたFusobacterium spp.の薬剤感受性の経年的推移
■研究の対象	2010年1月から2021年12月までに藤沢市民病院で外来・入院診療を受けた患者から採取された臨床検体から得られたFusobacterium spp.を解析対象とする。
■研究目的・方法	<p>【目的】 フソバクテリウム(Fusobacterium spp.)は、ヒトの体内に常在する嫌気性菌であり、頭頸部感染症、腹腔内感染症など多くの感染症を引き起こす微生物である。国内におけるフソバクテリウムの分離状況や薬剤感受性についてまとめた報告は少ないため、本研究でフソバクテリウム症例の患者年齢、感染臓器などの疫学や薬剤感受性の経年的推移を明らかにすることを目的とする。</p> <p>【方法】 電子カルテから後方視的に患者情報、細菌検査情報を収集する。</p>
■研究期間	倫理委員会承認日から2022年12月31日
■研究に用いる試料・情報の種類	<p>本研究に用いる試料は、すでに患者から得られた培養検体(膿、血液、尿など)から検出された菌株であり、新たに検体を採取する必要はない。</p> <p>研究に用いる情報は、患者年齢、性別、感染臓器、フソバクテリウムの薬剤感受性試験結果、臨床経過など。</p>
■試料・情報の取得と保管方法	電子カルテから後方視的に患者情報、細菌検査情報を収集する。特定の個人を識別できる記録を削除した匿名化情報を用いる。藤沢市民病院臨床検査科、清水博之により管理者施設内のパソコンにて保存される。データファイルはパスワードロックを行い、管理者施設内の外部ネットワークが遮断されたパソコンに保存する。保管期間は承認日から2022年12月31日までとし、その後データファイルは復元できない形で破棄する。
■外部への試料・情報の提供	本研究で得られた試料・情報は外部へ提供しない。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:	
〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 臨床検査科 (研究責任者) 清水 博之 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545	